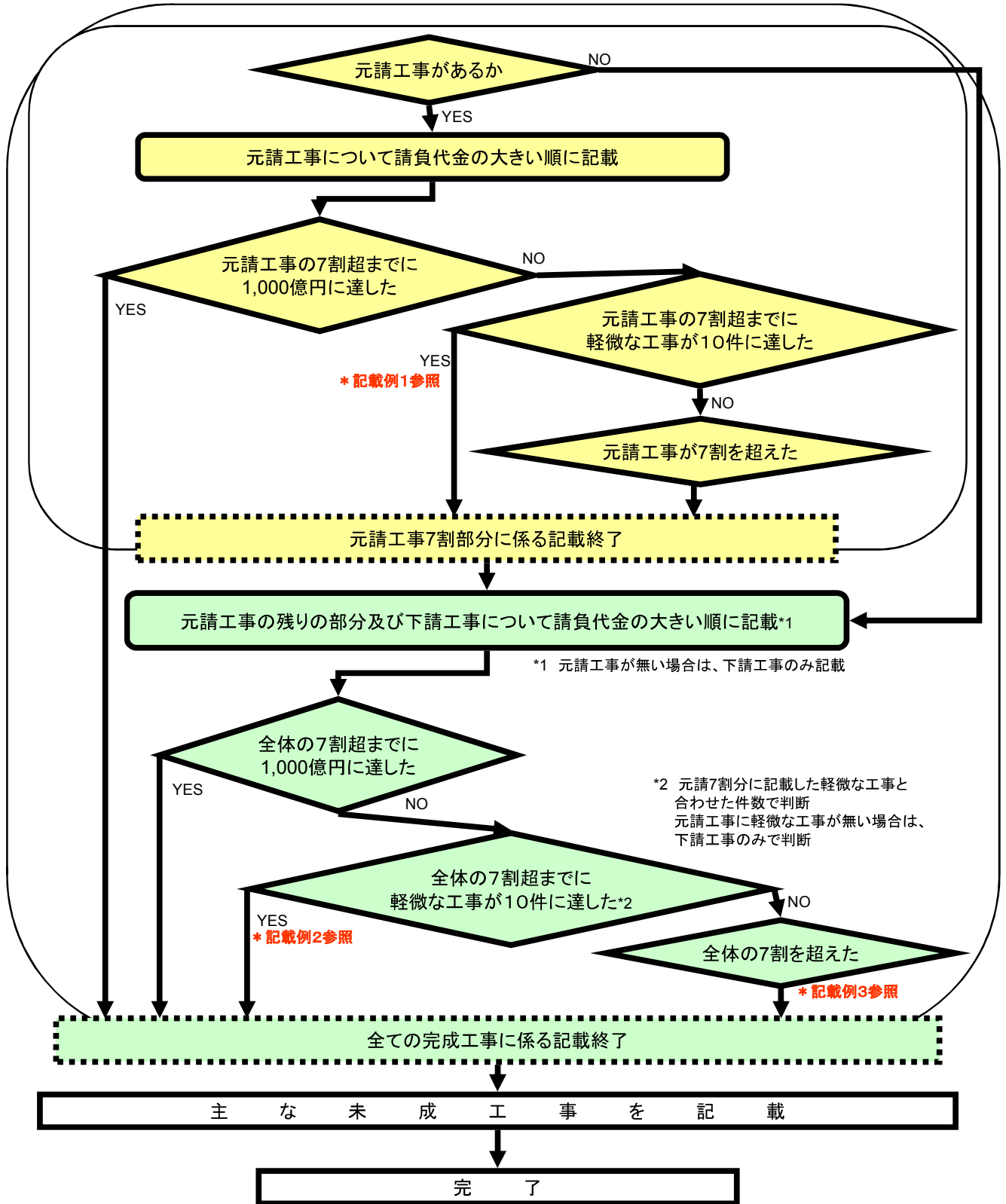


工事経歴書(第2号様式)の記載フロー

別添

- ①元請工事に係る完成工事について、元請工事の完成工事高合計の7割を超えるところまで記載
- ②続けて、残りの元請工事と下請工事に係る完成工事について、全体の完成工事高合計の7割を超えるところまで記載
ただし、①②において、1,000億円又は軽微な工事の10件を超える部分については記載を要しない



とび・土工・コンクリート 工事 (税込・税抜)

* 記載例1 工事経歴書記載例

注文者	元請又は下請の別	JVの別	工事名	工事現場のある都道府県及び市区町村名	配置技術者		請負代金の額	工期					
					氏名	主任技術者又は監理技術者の別(該当箇所に印を記載) 主任技術者 監理技術者		うち、 〔PC ・法面処理 ・鋼橋上部〕	着工年月日	完成又は完成予定年月			
A 国土建設	元請		A土田邸木造住宅解体工事	東京都千代田区	東京一郎	√	9,000 千円	千円	平成 18 年 12 月	平成 19 年 1 月			
B 北海道開発	〃		B仙台邸車止め設置工事	〃	愛知太郎	√	4,500 千円	千円	平成 19 年 2 月	平成 19 年 3 月			
C 東北土木	〃		C錦住宅敷地盛土及び基礎工事	〃	一宮二郎	√	3,200 千円	千円	平成 19 年 3 月	平成 19 年 4 月			
D 関東建設	〃		豊橋川改修工事の内掘削工事	〃	津島一平	√	2,500 千円	千円	平成 19 年 5 月	平成 19 年 5 月			
E 北陸産業	〃		D丸の内ビル新築工事の内 外構工事	〃	半田五郎	√	2,000 千円	千円	平成 19 年 1 月	平成 19 年 1 月			
F 中部塗装	〃		E豊州アパート改築工事の内 足場仮設工事	〃	岡崎三男	√	1,900 千円	千円	平成 19 年 10 月	平成 19 年 11 月			
G 近畿組	〃		F栄ビル新築工事の内 くい打工事	〃	豊田一郎	√	1,800 千円	千円	平成 19 年 9 月	平成 19 年 9 月			
H 中国建築	〃		一般国道 9 9 号線道路新設工事	〃	名古屋三郎	√	1,700 千円	千円	平成 19 年 2 月	平成 19 年 3 月			
I 四国道路	〃		一般国道 1 0 0 号線道路改良 工事の内カッター工事	〃	愛知太郎	√	1,600 千円	千円	平成 19 年 4 月	平成 19 年 4 月			
J 九州工業	〃		G三重邸玄関コンクリート工事	東京都足立区	岡崎三男	√	1,500 千円	千円	平成 19 年 12 月	平成 19 年 12 月			
K 沖縄機械	〃		H讃岐邸新築工事の内 基礎工事	東京都中央区	豊田一郎	√	1,000 千円	千円	平成 19 年 4 月	平成 19 年 5 月			
L I 国土建設	下請		B~Kの件数 ≤ 10件		岡崎三男				1. 軽微な工事について10件を超える部分は記載不要				
M J 建設一太郎	〃		県道 1 2 3 号線道路側溝工事	東京都新宿区	岡崎三男	√	7,000 千円	千円	2. 記載額が全ての完成工事高の合計額の7割を超えたため記載終了				
								うち 元請工事					
								小計	13 件	45,700 千円	千円	30,700 千円	千円
								うち 元請工事					
								合計	52 件	65,000 千円	千円	50,000 千円	千円
								全ての完成工事高の合計額					
								元請工事に係る完成工事高の合計額					

① 元請工事の7割部分に係る完成工事

② 下請工事に係る

・・・「軽微な工事」

ページごとの完成工事高の合計額(A~M)

全ての完成工事高の合計額

元請工事に係る完成工事高の合計額

ページごとの元請工事に係る完成工事高の合計額(A~K)

とび・土工・
コンクリート

工事経歴書

工事 (税込・税抜)

* 記載例2 工事経歴書記載例
(全体で軽微な工事が10件に達した場合)

(建設工事の種類)

① 元請工事の7割部
に係る完成工事

② ①以外の元請工事及び下請工事に係る完成工事

注文者	元請又は下請の別	JVの別	工事名	工事現場のある都道府県及び市区町村名	配置技術者		請負代金の額 うち、 PC 〔法面処理 ・鋼橋上部〕	工期		
					氏名	主任技術者又は監理技術者の別 (該当箇所には印を記載) 主任技術者 監理技術者		着工年月日	完成又は完成予定年月	
A 国土建設	元請		A土田邸木造住宅解体工事	東京都千代田区	東京一郎	▽	10,000 千円	千円	平成 18 年 12 月	平成 19 年 1 月
B 北海道開発	〃		B仙台邸車止め設置工事	〃	愛知太郎	▽	4,500 千円	千円	平成 19 年 2 月	平成 19 年 3 月
C 東北土木	〃		C錦住宅敷地盛土及び基礎工事	〃	一宮二郎	▽	3,200 千円	千円	平成 19 年 3 月	平成 19 年 4 月
D 関東建設	下請		豊橋川改修工事の内掘削	〃	半田五郎	▽	8,000 千円	千円	平成 19 年 5 月	平成 19 年 5 月
E 北陸産業	〃		D丸の内ビル新築工事の内 外構工事	〃	半田五郎	▽	5,500 千円	千円	平成 19 年 1 月	平成 19 年 1 月
F 中部塗装	〃		E豊川アパート改築工事の内 足場仮設工事	〃	岡崎三男	▽	2,500 千円	千円	平成 19 年 10 月	平成 19 年 11 月
G 近畿組	〃		F栄ビル新築工事の内 くい打工事	〃	豊田一郎	▽	2,000 千円	千円	平成 19 年 9 月	平成 19 年 9 月
H 中国建築	〃		一般国道 99 号線道路新設工事	〃	名古屋三郎	▽	1,900 千円	千円	平成 19 年 2 月	平成 19 年 3 月
I 四国道路	〃		一般国道 100 号線道路改良 工事の内カッター工事	〃	愛知太郎	▽	1,800 千円	千円	平成 19 年 4 月	平成 19 年 4 月
J 九州工業	元請		G三重邸玄関コンクリート工事	東京都足立区	岡崎三男	▽	1,700 千円	千円	平成 19 年 12 月	平成 19 年 12 月
K 沖縄機械	下請		H讃岐邸新築工事の内 基礎工事	東京都中央区	豊田一郎	▽	1,600 千円	千円	平成 19 年 4 月	平成 19 年 5 月
L I 国交一郎	〃		県道 758 号線道路側溝工事	〃	岡崎三男	▽	1,500 千円	千円	平成 19 年 5 月	平成 19 年 5 月
M J 建設 次郎	〃		県道 123 号線道路側溝工事	東京都新宿区	岡崎三男	▽	1,000 千円	千円		

1. 元請工事に係る完成工事の合計額の7割超まで記載

ページごとの元請工事に係る
完成工事高の合計額(A~C+J)

B・C+F~Mの件数 ≤ 10件

2. 軽微な工事が10件に達したため記載終了

.....「軽微な工事」

ページごとの完成工事高の合計額(A~M)

全ての完成工事高の合計額

元請工事に係る完成工事高の合計額

小計	13 件	45,200 千円	うち 元請工事 19,400 千円
合計	52 件	70,000 千円	うち 元請工事 25,000 千円

とび・土工・
コンクリート

工事経歴書

工事 (税込・税抜)

*記載例3 工事経歴書記載例
(全ての完成工事工事高の合計額7割に達した場合)

(建設工事の種類)

①元請工事の7割部分に係る完成工事

②①以外の元請工事及び下請工事に係る完成工事

注文者	元請又は下請の別	JVの別	工事名	工事現場のある都道府県及び市区町村名	配置技術者		請負代金の額		工期	
					氏名	主任技術者又は監理技術者の別(該当箇所には印を記載)	うち、 ・PC ・法面処理 ・鋼橋上部	着工年月日	完成又は完成予定年月	
A 国交 太郎	元請	JV	A土田邸木造住宅解体工事	東京都千代田区	東京一郎	主任技術者	100,000 千円	千円	平成 18 年 12 月	平成 19 年 1 月
B 北海道開発	〃	JV	B仙台邸車止め設置工事	〃	愛知太郎	主任技術者	60,000 千円	千円	平成 19 年 2 月	平成 19 年 3 月
C 東北土木	〃		C錦住宅敷地盛土及び基礎工事	〃	一宮二郎	主任技術者	3,200 千円	千円	平成 19 年 3 月	平成 19 年 4 月
D 関東建設	下請		D豊橋川改修工事の内掘削	〃		主任技術者	8,000 千円	千円	平成 19 年 5 月	平成 19 年 5 月
E 北陸産業	〃		E丸の内ビル新築工事の内 外構工事	〃	半田五郎	主任技術者	7,500 千円	千円	平成 19 年 1 月	平成 19 年 1 月
F 中部塗装	〃		F豊州アパート改築工事の内 足場仮設工事	〃	岡崎三男	主任技術者	6,300 千円	千円	平成 19 年 10 月	平成 19 年 11 月
G 近畿組	〃		G栄ビル新築工事の内 くい打工事	〃	豊田一郎	主任技術者	5,100 千円	千円	平成 19 年 9 月	平成 19 年 9 月
H 中国建築	〃		H一般国道99号線道路新設工事	〃	名古屋三郎	主任技術者	2,000 千円	千円	平成 19 年 2 月	平成 19 年 3 月
I 四国道路	〃		I一般国道100号線道路改良 工事の内カッター工事	〃	愛知太郎	主任技術者	1,800 千円	千円	平成 19 年 4 月	平成 19 年 4 月
2. 記載額が全ての完成工事高の合計額の7割を超えたため記載終了										
A~Cの合計額 ≥ Yの7割										
A~Iの合計額 ≥ Xの7割										
ページごとの元請工事に係る完成工事高の合計額(A+B+C)										

.....「軽微な工事」

ページごとの完成工事高の合計額(A~I)

全ての完成工事高の合計額

小計	9 件	193,900 千円	千円	うち 元請工事	163,200 千円	千円
合計	52 件	270,000 千円	千円	うち 元請工事	233,000 千円	千円

元請工事に係る完成工事高の合計額